

自由民主党会派の紹介



| | | | | | |
|--|--|--|---|-------------------------------------|--|
| 総務企画委員会 総務部、企画振興部、あきた未来創造部、選挙管理委員会、人事委員会などで取り扱う事項 | | | | | |
| 委員長 鈴木健太 青年局長 政務調査副会長 選挙対策局長 秋田市② | 副委員長 近藤健一郎 選挙対策局長 北秋田市北秋田郡④ | 佐藤賢一郎 県議会副議長 組織副委員長 大館市④ | 工藤嘉範 副幹事長 秋田市④ 議会運営委員長 政務活動費等検討会議委員 | 住谷達 総務副会長 青年局長 湯沢市雄勝郡① | |
| 福祉環境委員会 健康福祉部、生活環境部で取り扱う事項 | | | | | |
| 副委員長 杉本俊比古 広報委員長 政務調査副会長 男鹿市② | 柴田正敏 選挙対策副局長 横手市⑤ 予算特別委員長 | 竹下博英 総務会長 秋田市④ 議会運営委員 | 宇佐見康人 組織委員 青年局長 秋田市① | | |
| 農林水産委員会 農林水産部で取り扱う事項 | | | | | |
| 委員長 佐藤信喜 政務調査副会長 選挙対策局長 青年局長 能代市山本郡② | 川口一 財務委員長 党紀委員 鹿角市鹿角郡⑥ | 小松隆明 党紀委員 大仙市仙北郡④ 監査委員 | 鈴木真実 女性局長 広報委員 南秋田郡① 議会運営委員 政務活動費等検討会議委員 | | |
| 産業観光委員会 観光文化スポーツ部、産業労働部で取り扱う事項 | | | | | |
| 委員長 鈴木雄大 副幹事長 政務調査副会長 青年局長 湯上市② | 副委員長 原幸子 組織委員長 女性局長 大仙市仙北郡④ | 鈴木洋一 党紀委員長 会計監査 憲法改正推進本部 大館市⑧ | 北林丈正 政務調査会長 北秋田市北秋田郡④ 議会運営委員 政務活動費等検討会議委員 | | |
| 建設委員会 建設部、出納局、監査委員会、労働委員会で取り扱う事項 | | | | | |
| 委員長 今川雄策 政務調査副会長 青年局長 秋田市② 議会運営委員 | 加藤鉦一 県議会議長 党紀副委員長 由利本荘市④ | 佐藤雄孝 幹事長 財務副委員長 仙北市④ | 小山縁郎 財務委員 大仙市仙北市① | | |
| 教育公安委員会 教育委員会、公安委員会で取り扱う事項 | | | | | |
| 委員長 高橋武浩 政務調査会長代理 能代市山本郡② 議会運営委員 | 副委員長 佐々木雄太 青年部長 広報副委員長 にかほ市② | 北林康司 会計監査 党紀委員 秋田市⑨ 議会運営委員 政務活動費等検討会議議長 | 鶴田有司 県連副会長 横手市⑦ ※会派会長 | 児玉政明 組織委員 青年局長 鹿角市鹿角郡① | |

自由民主党 秋田県支部連合会

〒010-0951 秋田市山王四丁目6-12
 電話 018-823-6377 FAX 018-865-1887
 ■http://www.jimin-akita.jp/ ■E-メール info@jimin-akita.jp

Link 県民と自由民主党 会派をつなぐ リンク

発行/令和2年1月1日
 ご質問、ご意見をお聞かせください。
 編集/秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
 〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号[県議会内]
 電話 018-860-2040 FAX 860-2102

県民と自由民主党会派をつなぐ

Link

リンク

令和の時代の 新しい秋田創りを

2020.1 No.36



自由民主党会派 会長
鶴田 有司

新春にあたり県民の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。
 私たち県議会自民党会派は県政が掲げる、未来へつながるふるさと定住
 回帰、果敢に挑む産業振興、攻めの農林水産業、訪日外国人との交流拡大、
 元気に活躍できる健康長寿・地域共生社会などの重点戦略に関わる政策の
 実現と、経済・雇用対策の充実強化を進め新しい秋田創りを目指して参ります。
 近年の自然災害は、従来では考えられない規模と地域で発生し、防災・減災
 の強化が必要不可欠となりました。県民の安全・安心のため、国土強靱化や
 北朝鮮によるミサイル発射の脅威の問題などに、自民党国会議員とともに力を
 合わせて取り組んで参りますので皆様からさらなるご指導、ご鞭撻をお願い申し
 上げます。
 今年は56年ぶりの2020東京オリンピック・パラリンピック大会の開催で、明るく
 感動的な年となるよう期待されています。県民の皆様お一人おひとりにとりまして、
 素晴らしい一年となりますよう、ご祈念申し上げます。

《令和》新時代 秋田の未来への「投資」

令和2年度重点施策推進方針

本県が抱える様々な課題を克服していくためには、地域の経済力の維持・拡大に力点を置きつつ、他の分野も含め、「平成」までの常識や固定観念にとらわれず、大胆で柔軟な発想のもと、「時代の変革」に的確に対応していく必要があります。そこで、第2期あきた未来総合戦略(仮称)と一体となって、第3期プランの更なる加速化を図るための施策を重点的に推進してまいります。

秋田の未来への《投資》三本柱

「稼ぐ力」への投資

秋田を持続的に発展させていくため、経済の自律的な成長力である「稼ぐ力」への投資を推進します。

< 施策の方向性 >

● 県外からの資金の流れの強化

成長産業の県内集積の促進、工業団地の整備、インバウンド誘客の推進 など



● 生産性の向上

IoT、AI等の導入やスマート農業の促進、大規模園芸拠点の全県展開 など



● 県外・国外への展開

輸送機産業に関する拠点の形成、ヘルスケア産業の振興、県産品の輸出の促進 など



● インフラの強化

高速道路等の整備、港湾の機能強化、鉄道・航空ネットワークの強化 など



「人」への投資

秋田の未来を切り拓いていくため、「高質な田舎」を実現する原動力である「人」への投資を推進します。

< 施策の方向性 >

● 自然減・社会減の抑制

結婚・出産・子育てへの支援、若者の県内就職の促進、関係人口の創出 など



● 人材の確保・育成

専門人材やグローバル人材の育成、外国人材の受入れの促進 など



● 若者への支援

夢の実現に挑戦する若者への応援、若者起業家や次世代アスリートの育成 など



● 女性、高齢者、障害者等の活躍

働く女性の活躍の推進、高齢者や障害者の社会参加の促進 など



「健康・安全・安心」への投資

秋田の元気創造に「オール秋田」で取り組んでいくため、県民の活動の基盤である「健康・安全・安心」への投資を推進します。

< 施策の方向性 >

● 医療・介護・福祉ニーズへの対応

救急医療提供体制の強化、介護・福祉サービス提供体制の充実 など



● 防災・減災対策

河川改修等の推進、地域防災力の強化、校舎の老朽化対策の推進 など



● 環境の保全

食品ロスの削減、野生鳥獣による被害防止対策の推進 など



● 生き生きと暮らせる地域社会づくり

地域コミュニティの維持、雪対策の強化、市町村間連携の促進 など



新時代への挑戦

第2期あきた未来総合戦略(仮称)

策定の基本視点

現行戦略の検証とともに、新しい時代の流れや本県の地域資源・強みの活用等の視点を踏まえながら、国・市町村・地域の動向を反映し、秋田の未来への投資として対策を構築します。

- 魅力ある雇用の場をつくるため、各産業を振興し、県内経済を活性化する
- 本県人口の社会動態の流れを変え、社会減を抑制する
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域と人材をつくり、安全安心な環境を守る

基本目標

1 産業振興による仕事づくり

- 製造品付加価値額(従業員4人以上) …………… 5,772億円(H29) → 6,724億円(R6)
- 農業産出額 …………… 1,792億円(H29) → 1,971億円(R6)
- 延べ宿泊者数 … 3,505千人泊(H30) → 4,100千人泊(R6)

2 新しい人の流れづくり

- 本県への移住者数 …………… 459人(H30) → 700人(R6)
- Aターン就職者数 …………… 1,134人(H30) → 1,300人(R6)

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

- 婚姻率 …………… 3.1(H30) → 3.1(R6)
- 合計特殊出生率 …………… 1.33(H30) → 1.54(R6)
- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数300人以下) …………… 174社(H30) → 540社(R6)

4 新たな時代に対応した地域づくり・人づくり

- 日常生活に必要なサービス機能が不十分と感じている人の割合 …………… 48.7%(H30) → 40.0%(R6)
- 社会活動・地域活動に参加した人の割合 …………… 62.1%(H30) → 70.0%(R6)

推進期間

令和2年度～6年度(5年間)

次世代に「誇れる秋田」の実現を!

私たち県議会自民党会派は、全県各地の皆様の声をしっかりと県政へ届け、そして常に挑戦してまいります!

自民党
www.jimin.jp